

病児保育園受け入れの目安

症状

- ・発熱…受け入れ時に解熱剤を使用せずおおむね 38℃以下。
- ・嘔吐、下痢…症状が回復傾向で、脱水症状がなく、経口摂取ができる。
- ・咳、喘鳴…呼吸困難がない。

疾患別

疾患名	受け入れ基準	症状の具体的基準
上気道炎 扁桃腺炎 カゼ症候群 気管支炎	ピークをすぎており、 回復傾向がみられる。	発熱は38℃以下であり、呼吸困難、脱水症状がみられない。
インフルエンザ	発病後4日目以降で、 症状の回復がみられる。	脱水症状の症状がなく経口摂取が可能である。 また、呼吸困難等の症状がみられず、安定している。
溶連菌感染症	抗菌薬を飲み始めて24時間以上 経過している。	内服が確実にできている。
マイコプラズマ 肺炎	解熱後2日目以降で、 症状の回復がみられる。	呼吸困難、脱水症状がみられない。
アデノウイルス 感染症	解熱しており、 症状の回復がみられる。	呼吸困難、脱水症状がみられない。 また、結膜炎症状が落ち着いている。
RSウイルス 感染症	解熱後2日目以降で、 症状の回復がみられる。	呼吸困難、脱水症状がみられない。
ヘルパンギーナ	発病後4日目以降で、 症状の回復がみられる。	経口摂取が可能である。
水痘	発病後4日目以降で、 症状の回復がみられる。	発疹が痂皮化している。
手足口病	発病後1日目以降	経口摂取が可能である。
おたふくカゼ	発病後4日目以降で、 症状の回復がみられる。	腫れが軽減傾向である。
感染性胃腸炎	発病後4日目以降で、嘔吐、下痢 の症状が落ち着いている。	下痢、嘔吐の症状が落ち着いている。 また脱水症状がみられず、経口摂取が可能である。
百日咳	治療開始後5日目以降であり、 症状の回復がみられる。	特有の咳が消失している。 また呼吸困難がみられていない。
麻疹	解熱後3日目以降で、 症状の回復がみられる。	回復期のみ
風疹	発疹が消失し、 症状の回復がみられる。	回復期のみ

すでに診断がついており、症状の予測可能な場合又は当医師の許可がある場合はこの限りではありません。

☆受け入れできない症状☆

1. 38℃以上の発熱持続にあり、倦怠感(ぐったりしている)があり、元気がない。
2. 努力様呼吸や陥没呼吸などの呼吸困難がある。
3. 水様の下痢、嘔吐か頻回(24時間以内に5回以上)あり、脱水症状がある。
4. 咳、喘鳴がひどく、水分を摂取できない。また摂取しても嘔吐してしまう。
5. 感染性の強い発疹性疾患がある。
6. 診断、治療がされていない。